

私たちが  
おすすめします!

# 作る



## 環境にもやさしい工作教室。

### リサイクル プラザ

場所・申込・問合せ  
新港南1-22-63  
☎64-3196

●夏休み親子手づくり木工教室  
日時 8月1日(金)・2日(土)・6日(水)・7日(木) 9時30分～12時  
持ち物 軍手・エプロン

●ペットボトル工作教室  
日時 8月6日(水)・7日(木) 9時30分～12時  
持ち物 空のペットボトル(500ml 2本)

【共通事項】  
対象 市内の小学生(保護者同伴)  
定員 各日10人(先着順)  
費用 無料  
申込受付 7月29日(火)～  
9時30分～16時30分 ※月曜休館



相澤幸一 所長

8年前から廃棄処分となった材木やペットボトルなど、廃材を利用した子ども対象の工作教室を開いています。子どもたちには、自由な発想で思う存分、工作を楽しんでもらえればと思っています。そのためにも、例えば木工教室では、あらかじめ廃材を用意する際、子どもたちがケガをしないよう一つ一つ面取りをしておくなど、準備は万端です! 廃材利用を通して、子どもたちがリサイクルに少しでも興味を持ってくれたらうれしいです。



夏休みの自由研究にも  
ぴったりな、おすすめ  
講座をご紹介します。

## 気分はすっかり学芸員?!

### いしかり 砂丘の風 資料館

場所・申込・問合せ  
弁天町30-4  
☎62-3711



志賀健司 学芸員

●体験講座  
化石のレプリカをつくる  
対象 小学4年生以上  
日時 8月16日(土)13時～17時  
定員 12人(先着順)  
費用 500円(材料費)  
申込方法 8月2日(土)～13日(水)に  
電話申込

ここでのレプリカ作りは、シリコンで化石の型を取るところから始まります。これってなかなか本格的なんですよ。型ができたら石膏を流し、固まったら彩色します。この作業が一番楽しい! まずはじっくり化石を見ることで観察眼が養われますし、生きていたときを想像しながら色を塗るのも、実は大変勉強になります。化石はアンモナイトが人気ですが、おすすめは厚田で採取した二枚貝。深海に住んでいた特殊な貝で、持っていればかなりのマニアです!



# 見る

自然を間近に  
観察する絶好のチャンス。

## 石狩浜 海浜植物 保護センター

場所 弁天町48-1  
☎60-6107

### ●石狩浜野鳥観察会

日時 9月6日(土)9時30分～12時  
定員 30人(先着順、小学3年生以下は保護者同伴)  
費用 無料

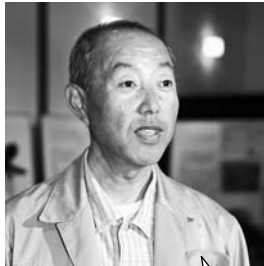
持ち物 筆記用具、お持ちの方は  
双眼鏡、外で活動する服装  
申込締切 8月31日(日)  
※市内12カ所からバス送迎あり  
申込・問合せ 川の博物館  
☎64・2507(9時～17時、月曜  
休館)



ノゴマ



ホオアカ



有田英之 センター長

センターでは、石狩浜で実際に観察できる植物の特徴や花の見ごろなどを分かりやすく紹介していますが、これからのおすすめはバードウォッチング。植生が豊かな地域だけに、初心者でも10種類以上は観察できるはず。ただ、初めは見分けるのが難しいので、詳しい人にさえずいの特徴などを教えてもらうのが一番です。9月に川の博物館と共催で野鳥観察会を行います。この機会にぜひ参加してみませんか？ さえずりが聞き分けられるようになったら本当に楽しいですよ。



帽子  
肌を露出しない服装  
飲み物



# いしかりの 体験・学習 大

# 知る



## この夏は科学と歴史が面白い!

### 市民図書館

場所・問合せ  
花川北7-1-26  
☎72-2000



清水千晴 司書

昭和20年8月の樺太を舞台に、郵便局に勤める9人の若き女性交換手たちを描いた「永訣の朝～樺太に散った九人の通信乙女」(川嶋康男著)がこの8月、テレビドラマ化されます。これにちなみ、著者の協力の下、図書館では特別展示を開催します。大変貴重な資料が公開になるので、どうぞお見逃しなく! なお、8月12日(火)～24日(日)、特集コーナーでも「戦争と平和」をテーマに子どもから大人まで考えてもらえる本をご紹介します。

●サイエンスプラザ石狩  
「子ども科学相談室」  
「子ども科学実験室」  
毎月第2土曜、地元科学研究者のグループ「サイエンスアイ」が、子どもたちに科学の面白さを体感してもらおうと、生活に身近なテーマで企画する科学教室です。  
日時 8月9日(土)13時30分～15時  
内容 「色をかえるふしぎな葉」

●平和祈念展示  
「永訣の朝」  
「樺太に散った九人の通信乙女」  
日程 8月13日(水)～30日(土)  
内容 札幌市在住のノンフィクション作家・川嶋康男氏の貴重な資料に加え、全国樺太連盟からの資料も並ぶ特別展示。